

1. 件名：福島第一原子力発電所における実施計画の変更認可申請（使用済セシウム吸着塔一時保管施設（第三施設）の増設）に係る面談
2. 日時：令和4年12月9日（金）15時30分～17時00分
3. 場所：原子力規制庁 6階会議室
4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

正岡企画調査官、新井安全審査官、高木係長

高木技術参与（テレビ会議システムによる出席）

東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー

本社 担当2名（テレビ会議システムによる出席）

福島第一原子力発電所 担当7名（テレビ会議システムによる出席）

5. 要旨

- 東京電力ホールディングス株式会社から、本年10月21日付けで申請のあった実施計画の変更認可申請（使用済セシウム吸着塔一時保管施設（第三施設）の増設）について、資料に基づき以下の説明があった。
 - 前回までのコメント回答（各機器等の構造等）
- 原子力規制庁は、上記の説明内容を確認するとともに、以下についてコメントした。
 - 直近のHICの発生実績を提示するとともに、今後のHICの想定保管量（HICの低減対策を実施する場合の見積もりも含む。）の算出過程を説明すること。また、当該低減対策の内容も示すこと。
 - 敷地境界線量について、最大線量評価点における増設分の寄与を確認しつつ、措置を講ずべき事項に示す「追加1mSv/y未満」との関係を整理して説明すること。
- 東京電力から、上記のコメントについて了解した旨回答があった。

6. その他

資料：

- ・使用済セシウム吸着塔一時保管施設（第三施設）の変更に係る実施計画変更認可申請について（補足説明資料）
- ・使用済セシウム吸着塔一時保管施設（第三施設）の増設に関連した、措置を講ずべき事項の該当項目の整理